

# オガールプロジェクトご視察研修の皆様方へ

## (ご案内)

### ■私たちの取り組み

紫波町のオガールプロジェクトに対しまして、ご支援、ご声援を賜りまして厚く御礼を申し上げます。

弊社オガール紫波㈱並びにオガールプラザ㈱は、岩手県紫波町において都市再開発事業に取り組んでおります。人口3万4千人余の田舎の小さな自治体にあって、行政との適切な役割分担と情報交換を行いながら、公民連携手法（P P P）による公共施設整備や経済開発を通じた町づくりの一翼を担っている会社であり、その成果が着実に表れてきています。

紫波町同様にいざれの地方都市でも抱えている少子高齢と人口減少社会状況化下でのインフラ整備の在り方や福祉施策への取り組み、自治体の緊縮財政の中でも止むことなく求められる活力溢れる町づくりへの取り組みなど、課題は山積しております。

紫波町と弊社はこうした近未来の困難な地域社会を見据えつつ事業展開に挑戦を続けています。各位の町づくりや事業開拓にとって有用なヒントが隠されているかもしれません。私たちの取り組みへ視察研修の希望があれば以下の要領にて対応いたしております。

### ■視察研修の人数

お1人様から概ね20人程度までを考えておりますが、ご相談に応じます

### ■研修視察プログラムの基本

午前中に約1時間半から2時間確保していただき、加えて当町で昼食をとつていただくようにご協力願います。食事処はご要望に応じまして複数紹介させていただきます。

基本時間以上の研修視察、例えば1日間のプログラムなどご希望により設定いたします。また、希望により、併せて町内の見学も企画、ご案内いたします。

学生の調査研究のために行う研修視察にも対応いたしております。この場合、資料代はいただきませんが、後日、調査研究の成果物の送付をお願いいたします。

## ■視察研修の資料代

紫波町以外からお出かけの皆様方には、視察研修に伴う「資料代」として、茶菓代を含めまして3人まで5,000円を申し受けます。なお、4人目からはお1人1500円を加算した合計額とさせていただきます。また、オガールプラザ株の対応が必要な場合には「資料代」と別途40,000円を申し受けます。

プロジェクト以外で入館料などが必要な施設の見学などは、実費が必要となります。

## ●施設の概要説明と見学の場合

施設内や紫波マルシェについて短時間の社員説明を希望する、あるいは施設を案内していただきたいとのご希望の場合もございます。その場合につきましては、10人まで2,000円、10人を超えて20人まで3,000円、20人を超えて30人までは3,500円、30人を超える場合は4,000円を申し受けます。

## ■研修視察の申し込み

概ね2週間以上前までに申し込みを願います。

以下の項目を記載していただき、メール、文書またはファックスでお願いいたします。参考例（別紙1）は示しておりますが様式は問いません。

- ・視察研修希望日、希望時間
- ・研修視察全体の予定計画案
- ・視察研修目的、項目
- ・参加予定人員
- ・来町手段、お車台数など
- ・団体名（申請者名）、ご担当者名、電話、メールアドレスなどご連絡先

なお、後日の機会に町の案内などをさせていただきたく、お差支えが無ければ参加者の氏名、所属、メールアドレス、住所などの名簿をいただければ幸甚でございます。

## ■宿泊先のご案内

本町は「循環型のまちづくり」を標榜し、多方面にわたって様々な取り組みを行っております。研修視察に当たっては、折角紫波町にお出かけになるわけで、少しでも直接接する機会としていただきたく、町内での宿泊をお勧めいたします。

## ■まちづくり視察研修のコーディネイト

オガールプロジェクト以外で、本町の行政サイドなどの他分野の研修項目についても、希望あればコーディネイトをさせていただきます。

- ・テーマ例

- 紫波町の循環型の町づくり（紫波型環境政策）の成果
- 民間活力の導入への取り組み
- P F Iによる火葬場ほか公共施設整備の実際
- 公有資産を活用した事業のプロセスと課題
- 官民複合施設整備の実際と課題
- 公立図書館の整備プロセスと成果
- 市民との協働の進め方
- ワークショップ（WS）で築く町づくり戦略
- 市民協働に生きるN P Oの役割

### ■お申し込み先

オガール紫波株式会社（<http://www.ogal-shiwa.com/>）  
〒028-3318 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前2-3-3  
Tel ; 019-681-1316  
Fax ; 019-681-1318  
Email ; ogare-shiwa@oasis.ocn.ne.jp